

フーリエ変換赤外分光光度計

区分 設備

分類 分析機器類

メーカー サーモ・ニコレー・ジャパン (株)

型式 Nexus470

仕様及び性能

フーリエ変換赤外分光光度計：

測定波長範囲 中・近赤外 11000～400cm⁻¹

最高分解能 0.10cm⁻¹ 以上

ATR 測定可能

解析用ライブラリー 食品、食品添加剤、塗料、高分子、酵素剤 他

赤外顕微システム：

コンプレッションセル使用 微分干渉機能 (DIC 光学系) 付き ATR 測定可能

※上記の仕様・性能は、カタログからの引用等ですので、実際に測定・試験ができる試料や測定物の種類・大きさ・形状等につきましては、担当職員までご確認ください。

用途 有機物等の定性分析、多重結合や官能基の種類等分子構造の解析をする装置

導入年 2001年



料金 5530 円/時間

設置場所 会津若松技術支援センター

予約・連絡先 0242-39-2977 (醸造・食品科)

備考 県外企業は料金が2倍となります。詳しくは担当職員までご確認ください。